

---

## 巻頭言

---

# 創刊号を祝して

理事長 水田宗子

私ども城西大学では 21 世紀の国際化社会に向けて、外国語教育の整備充実を主目標に総勢 60 名の教員からなる語学教育センターを昨年 4 月に設立いたしました。これまでの日本の大学では外国語教育は、ほとんどの場合、各学部ごとに個別に行なわれてまいりました。本学でも創立時より長年にわたり各学部ごとの個別教育が続きました。しかしこのような教育システムでは、真の外国語教育の達成は困難と判断し、本学の創立 40 周年をめぐりに、外国語教育の専門組織として語学教育センターを発足させ、ここに全学的規模で外国語教育を充実させようと努力いたしております。

語学教育センターは英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語を対象に、各言語間で有機的なカリキュラムを編成し教育すること、また個々の学生の習熟度に適合した語学教育を行なうこと、さらに実際にコミュニケーションができ、外国の大学に留学して成果をあげ、その結果として社会の要請にそった人材教育を目指すことなどを大きな特徴としています。

そのためセンターでは TOEIC による資格試験をひとつの評価基準として、目下のところ教員と学生が一丸となって真摯な気持で成績向上に努力いたしております。やがて近い将来、この成果が実って、本学で外国語を学んだ多くの人々が、日本の社会はもとより広く国際社会でも活躍する日々がくるものと強く信じています。

さて私どもの語学教育センターは、このように大きな希望と目標をもって創設されました。したがって、このセンターに教員として集う顔ぶれは、それぞれ一騎当千の人材であり、教育者としてはもとより研究者としても実に多士済々

です。

このたび、これら情熱ある外国語専門教員によって、日頃の教育ならびに研究の成果が広く公表されることとなりました。ここに語学教育センター『研究年報』の名称のもとに創刊号が発刊されるはこびとなりましたことは、センター設立者として大変うれしく思います。またこの『研究年報』の発刊が、今後のセンターの成長に大きく寄与し、あわせて大学の発展にも多大の貢献をしてくれるものと確信いたします。

本学が記念すべき創立 40 周年を迎えました同じ年に、語学教育センターが創刊号としての『研究年報』を発刊なさいますことは、センターはもとより大学としても大変意義深いものがあります。ここに『研究年報』の創刊号発刊に際しまして、今後ますますの発展を祈念しつつ、心よりお祝い申し上げます。